

図形と計量 データの分析

— 目 次 —

1 章 図形と計量

1 図形の基本性質	4
□ Q1 (復習) 平行線と角・三角形と角	
□ Q2 (復習) 多角形と角	
2 図形の合同	8
□ Q1 (復習) 三角形の合同条件	
□ Q2 (復習) 回転移動と角	
3 図形の相似	12
□ Q1 (復習) 三角形の相似条件	
□ Q2 (復習) 平行線と線分の比	
4 三平方の定理	16
□ Q1 (復習) 三平方の定理	
□ Q2 (復習) 特別な三角形の辺の比	
5 三角比	20
□ Q1 (基本) 正弦・余弦・正接	
□ Q2 (基本) 特別な角の三角比	
6 三角比の表	24
□ Q1 (基本) 三角比の表の使い方	
□ Q2 (基本) 三角比の表を用いた角の大きさの求め方	
7 三角比の応用	28
□ Q1 (基本) 三角比と辺の長さ	
□ Q2 (基本) 傾斜角と三角比	
8 三角比の相互関係①	32
□ Q1 (基本) 三角比の相互関係	
□ Q2 (基本) $90^\circ - \theta$ の三角比	
9 三角比の拡張	36
□ Q1 (基本) 鈍角の三角比	
□ Q2 (基本) $180^\circ - \theta$ の三角比	
10 三角比から角度を求める方法	40
□ Q1 (基本) $\sin\theta$, $\cos\theta$ の値から θ を求める	
□ Q2 (基本) $\tan\theta$ の値から θ を求める	
11 三角比の相互関係②	44
□ Q1 (基本) 三角比の相互関係	
□ Q2 (基本) 三角比の相互関係の利用	
テスト① 三角比	48
(5～11のまとめ)	
12 正弦定理	52
□ Q1 (基本) 三角形の外接円	
□ Q2 (基本) 正弦定理	
13 正弦定理の応用	56
□ Q1 (基本) 外接円と正弦定理	
□ Q2 (重要) 三角形と正弦定理	
14 余弦定理	60
□ Q1 (基本) 余弦定理	
□ Q2 (基本) 余弦定理(角の余弦を表す式)	
15 正弦定理・余弦定理の応用	64
□ Q1 (重要) 正弦定理と余弦定理	
□ Q2 (重要) 正弦定理と正弦の比	
16 三角形の面積	68
□ Q1 (基本) 三角形の面積	
□ Q2 (重要) 三角形の3辺の長さとの面積	
17 三角形の面積の応用	72
□ Q1 (重要) 三角形の内接円の半径	
□ Q2 (重要) 面積と角の二等分線	
18 四角形への応用	76
□ Q1 (重要) 正弦定理・余弦定理と内接四角形	
□ Q2 (重要) 四角形の面積への応用	
19 三角比の空間図形への応用	80
□ Q1 (重要) 三角比の直方体への応用	
□ Q2 (重要) 三角比の正四面体の体積への応用	
テスト② 三角比の応用	84
(12～19のまとめ)	
テスト③ 図形と計量	88
(5～19のまとめ)	
チャレンジテスト 図形と計量	92

2章 データの分析

20	度数分布とヒストグラム	96
☐ Q	基本 度数分布表とヒストグラム	
21	相対度数, 累積度数	100
☐ Q	基本 相対度数, 累積度数	
22	代表値	104
☐ Q1	基本 平均値, 中央値	
☐ Q2	基本 最頻値	
23	四分位数と四分位偏差	108
☐ Q	基本 四分位数・四分位偏差	
24	箱ひげ図	112
☐ Q	基本 箱ひげ図, 外れ値	
25	分散と標準偏差	116
☐ Q1	基本 分散・標準偏差	
☐ Q2	標準 分散と平均値の関係式	
26	散布図と相関関係	120
☐ Q	基本 散布図・相関関係	
27	相関係数	124
☐ Q	基本 相関係数	
28	2次元の度数分布表	128
☐ Q	基本 2次元の度数分布表	
29	仮説検定	132
☐ Q	基本 仮説検定	
テスト 4	データの分析	136
	(20~29のまとめ)	
チャレンジテスト	データの分析	140
公式集		144